

平成 25 年度第一回基幹相談支援センター運営委員会 概要

日 時：平成 25 年 12 月 3 日（火）、15:00～16:30

場 所：札幌市役所 地下 1 階 2 号会議室

出席者：12 名（運営委員 5 名：岡本委員、重泉委員、杉田委員、森委員、中村委員）

（障がい福祉課 2 名、ワン・オール 5 名）

次第

- 1 ワン・オールの組織体制及び予算の説明
- 2 平成 25 年度事業計画の審議（[平成 25 年度事業計画](#)をご参照ください）
- 3 平成 25 年 11 月までの実績に関する審議
- 4 ワン・オールの中立性、運営に関する意見交換
- 5 次年度に向けた意見交換

全体を通していただいたご意見、他

◇運営委員会の目的の確認

◇スピード感も大事だが、じっくり足固めをしてほしい。顔つなぎのためにも、委託相談支援事業所に足を運んでほしい

→実際に全 18 事業所に足を運んだ。「課題整理シート」「相談支援をめぐる課題と解決のためのプログラム（案）」を用いて整理。忌憚のない話を聞くことができた印象。計画相談への迷いが感じられる内容も多かった

◇バックアップという方向性と認識するが、利用者の声をどう拾っていくのか。委託相談事業所が計画相談に追われて相談を受けてもらえないということがないようにしてほしい

◇委託相談支援事業所間での格差がある印象がある。ルールを作る必要がある。整理しなければならないことがたくさんある。ワン・オール業務は大変だと思うが、期待している。あまり手を広げ過ぎず、優先順位をつけてほしい。相談支援部会とも協力する必要がある。

→ルール作りを優先してやっていきたい。格差への課題については、計画相談の課題と併せ、重要視し取り組んでいく。